

経済波及効果・サイクリング客数等 の基礎的なデータ収集

経済波及効果・サイクリング客数等の基礎的なデータ収集

1. H28年度 観光客動態・満足度調査(実施主体:北海道)

○調査・検討内容

- 北海道が5年に1度実施している観光客動態・満足度調査において、平成28年度に新たに旅行目的の設問に「サイクリング」が追加。
- 本調査結果より、旅行目的が「サイクリング」である観光客の「属性情報」、「旅行形態」、「旅程」、「各種消費額」について試算。

【調査(アンケート)票数の内訳】

【調査(アンケート)の概要】

調査方法	調査地点数	調査期間
・留め置き調査 ・調査員による対面調査 ・webアンケート調査	全道102ヶ所	H28.6~ H29.2

	道内観光客	道外観光客	外国人観光客	合計
回収票数	1,117票	4,167票	1,727票	7,011票
旅行目的の 設問回答数(A)	531票	4,033票	1,630票	6,194票
旅行目的が 「サイクリング」 の回答数(B)	6票	43票	38票	87票
旅行目的が「サイクリング」で ある観光客の割合(B/A)	1.1%	1.1%	2.3%	1.4%

調査・把握項目

旅行目的が 「サイクリング」 である観光客	属性情報	サイクリストの居住地、性別、年齢
	旅行形態	旅行の申し込み方法(ツアー/個人)、旅行の同行者形態(一人、夫婦、家族)
	旅程	北海道での旅行日程(○泊○日)、旅程、レンタサイクル/自転車
	各種消費額	サイクリストの消費額(交通費、宿泊費、飲食費、買物・お土産代、その他)

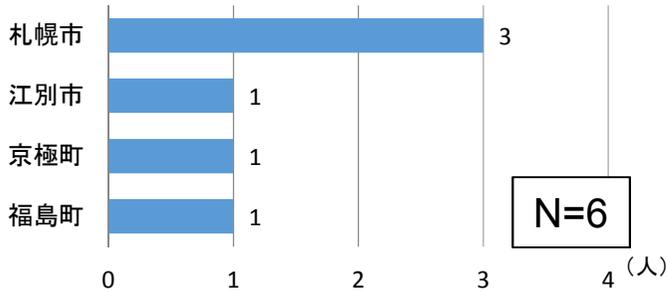
※ 「観光客動態・満足度調査(北海道)」・・・海外、道内外観光客対象に調査票を配布して回収。

H28年度 観光客動態・満足度調査結果

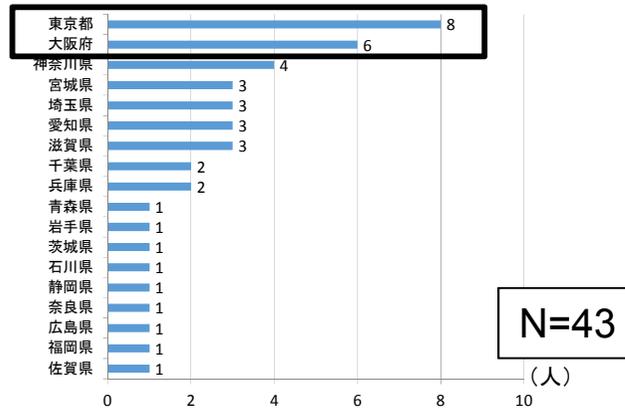
①サイクリストの居住地・性別・年代

- 道外観光客の居住地は、「東京」、「大阪」など都市圏が多い傾向。
また、外国人観光客の居住地は、「中国」、「台湾」が多く、アジア系が多い傾向。
- 国内観光客は男性が多いが、外国人観光客は男女同比率の傾向。
- 道内・道外・外国人共に20代が多い傾向。中でも外国人観光客は約半数が20代。

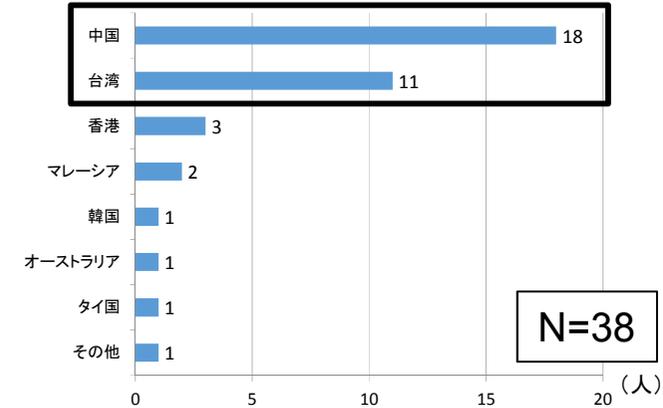
▼【道内】居住地



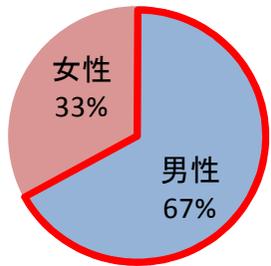
▼【道外】居住地



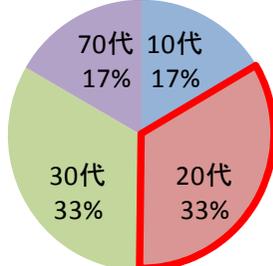
▼【外国人】居住地



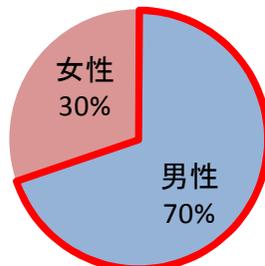
▼【道内】性別



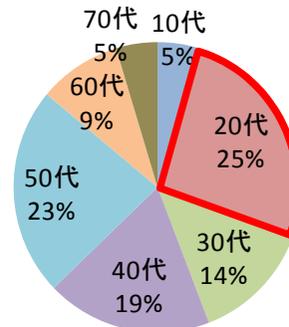
▼【道内】年代



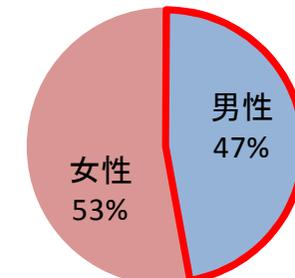
▼【道外】性別



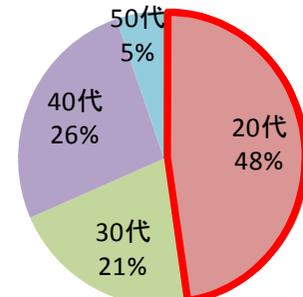
▼【道外】年代



▼【外国人】性別



▼【外国人】年代

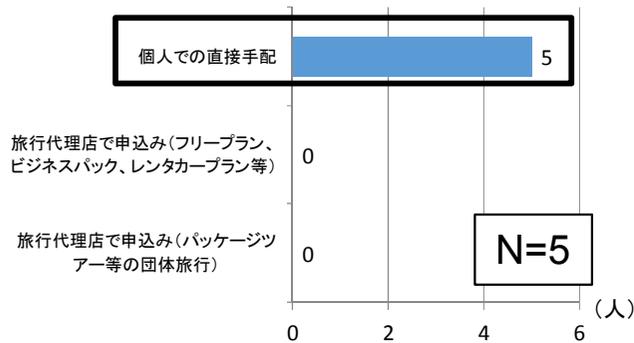


H28年度 観光客動態・満足度調査結果

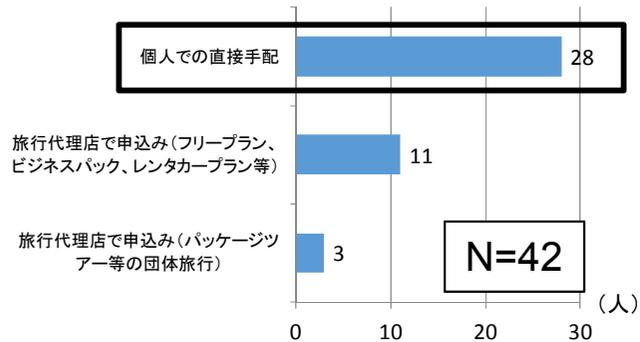
② 旅行の申込方法や旅行の同行者形態

- 旅行の申込方法は、全ての観光客で「個人での直接手配」が最も多い。
- 旅行同行者は、全ての観光客で「一人旅」が多いが、外国人観光客は「夫婦」、「友人・知人」が上位。

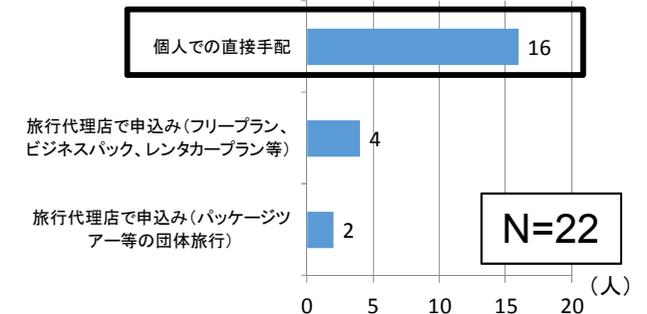
▼ 【道内】 旅行の申込方法



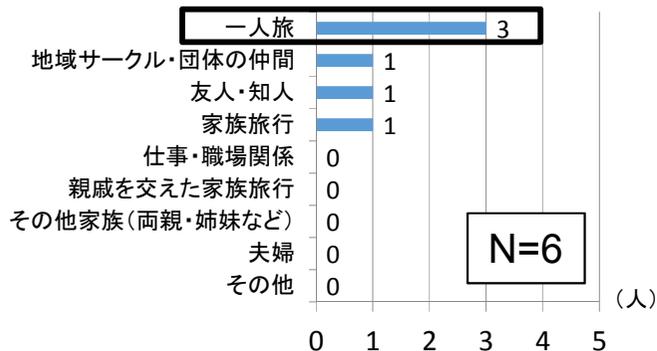
▼ 【道外】 旅行の申込方法



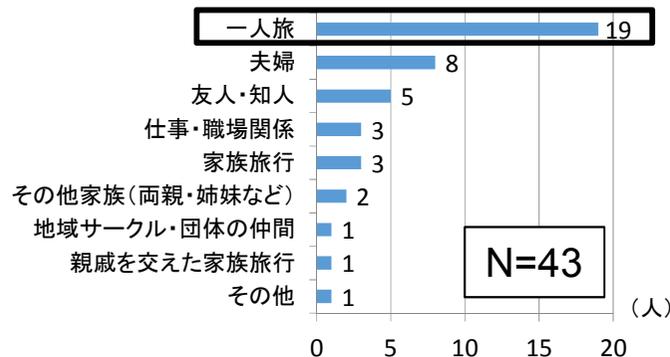
▼ 【外国人】 旅行の申込方法



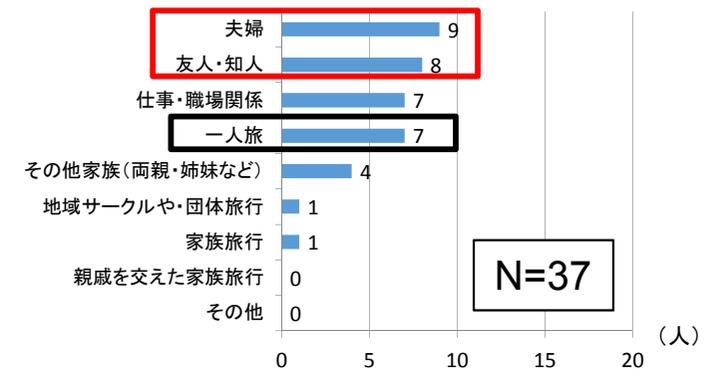
▼ 【道内】 同行者



▼ 【道外】 同行者



▼ 【外国人】 同行者

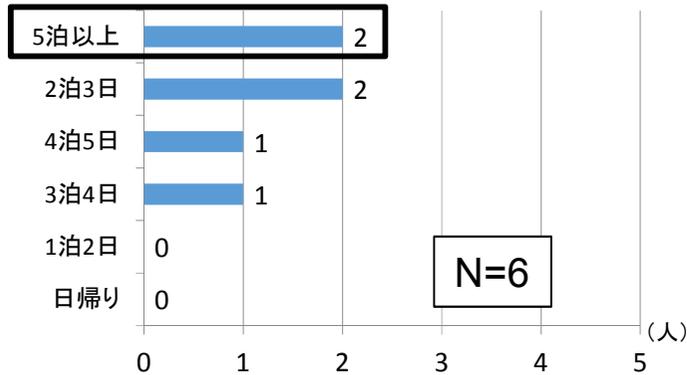


H28年度 観光客動態・満足度調査結果

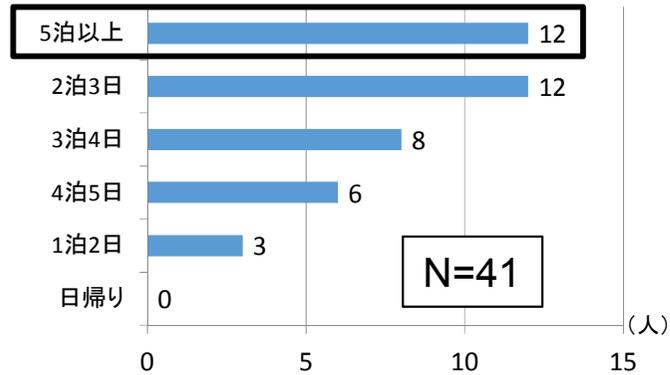
③北海道での旅行日程、利用自転車

- 旅行日程は、全ての観光客で「日帰り」が少なく、「5泊以上」が多い傾向。
- 道外観光客はレンタルと持ち込みが約1:1程度であるが、外国人観光客は、約9割がレンタルを利用。

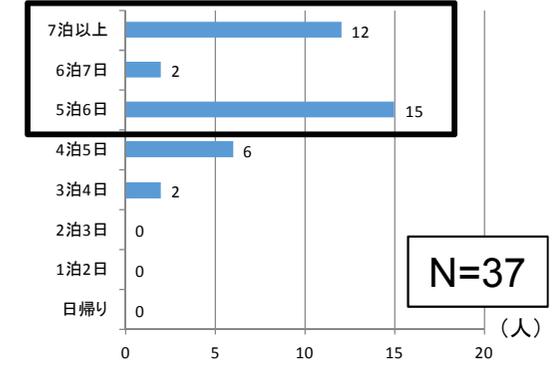
▼【道内】旅行日程



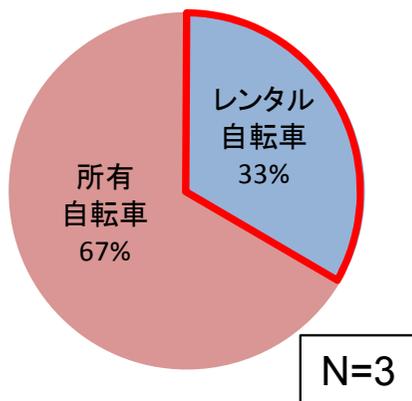
▼【道外】旅行日程



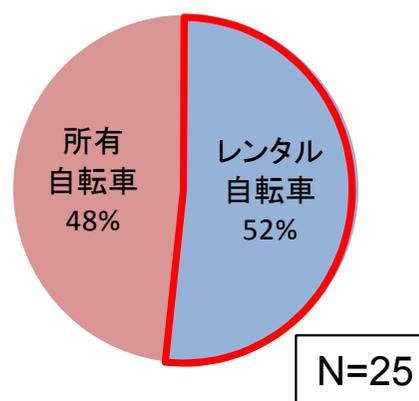
▼【外国人】旅行日程



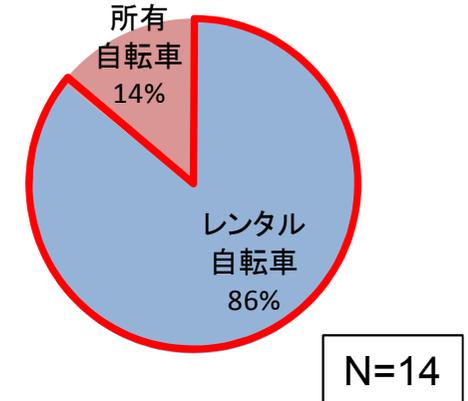
▼【道内】利用自転車



▼【道外】利用自転車



▼【外国人】利用自転車

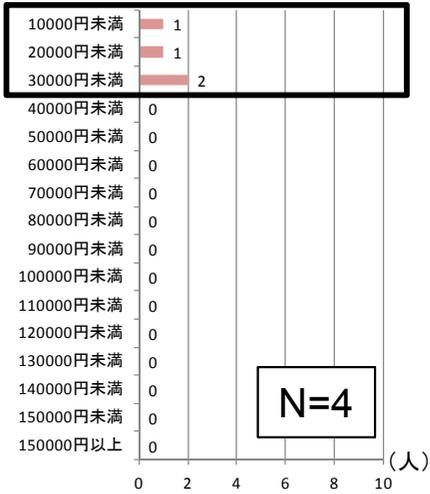


H28年度 観光客動態・満足度調査結果

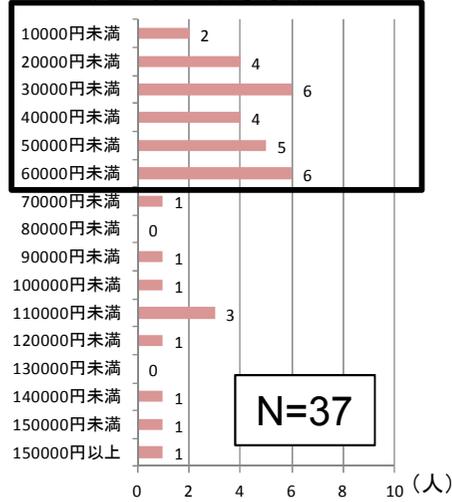
④サイクリング観光客の消費額

○サイクリング観光客の1回当たりの旅行での平均消費額は、
道内：約15,000円/道外：約53,000円（渡航費なし）/外国人：約65,000円（渡航費なし）。

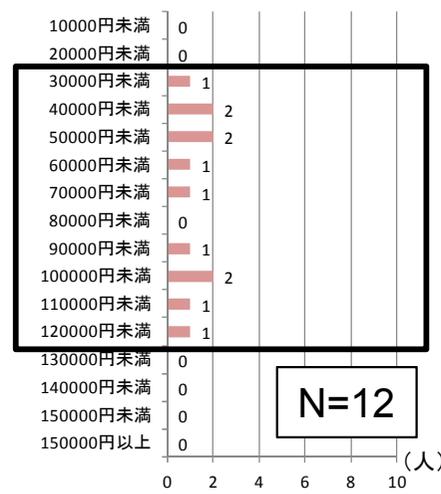
▼【道内】消費額



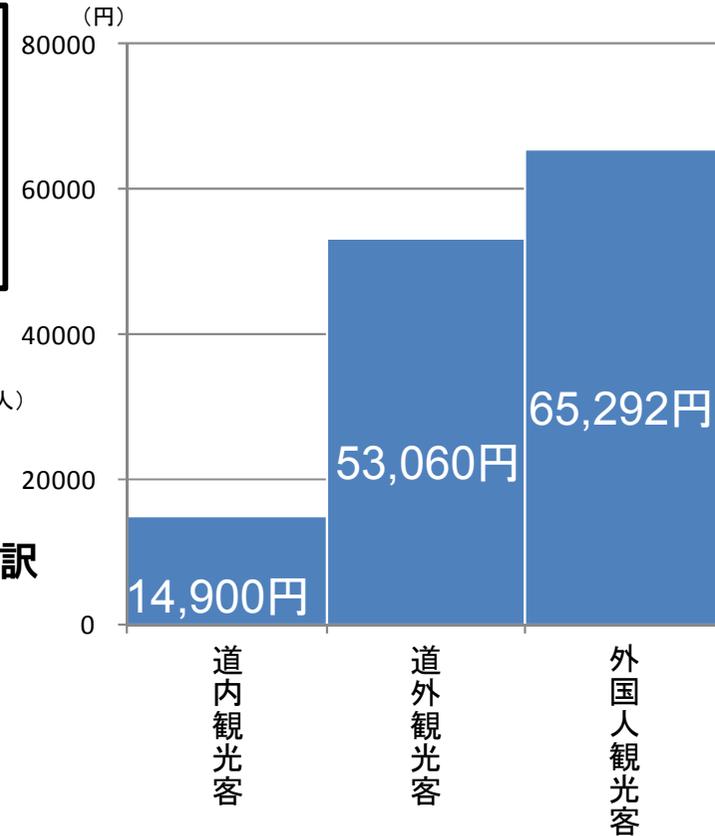
▼【道外】消費額



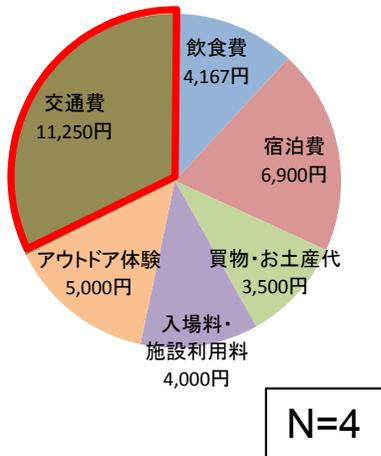
▼【外国人】消費額



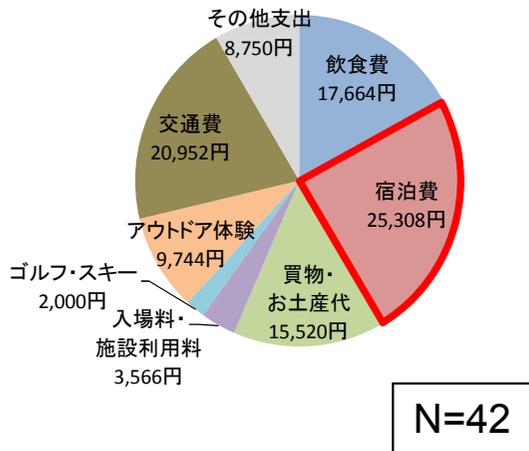
▼1回当たりの旅行での平均消費額 (居住地別)



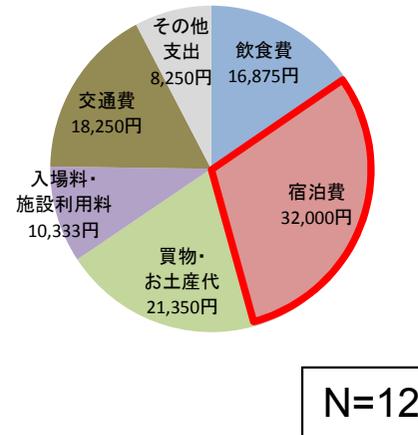
▼【道内】平均消費額内訳



▼【道外】平均消費額内訳



▼【外国人】平均消費額内訳



※道外、外国人の交通費には、渡航費用は含まれていない

経済波及効果・サイクリング客数等の基礎的なデータ収集

2. サクリスト対象webアンケート調査結果(実施主体:北海道開発局)

○調査・検討内容

- 本調査は、モデルルートに関連するサイクルイベント・ツアーに参加したサイクリストを対象とし、webアンケートを実施。
- 本調査結果より、サイクルイベント・ツアーに参加したサイクリストの「属性情報」、「消費額」を試算し、平成28年度観光動態・満足度調査を補完するデータとして活用。

【webアンケート調査の概要】

調査方法	調査を実施したイベント・ツアー数	調査期間
webアンケートURLとリンクした名刺サイズのQRコードを作成し、サイクルイベント・ツアー参加者へ依頼	10イベント	H29.8～H29.11

【webアンケート調査の獲得票数の内訳】

	道内観光客	道外観光客	合計
獲得票数	64票	8票	72票

調査・把握項目	
属性情報	サイクリストの居住地、性別、年齢
消費額	サイクリストの消費額(交通費、宿泊費、飲食費、買物・お土産代、その他)

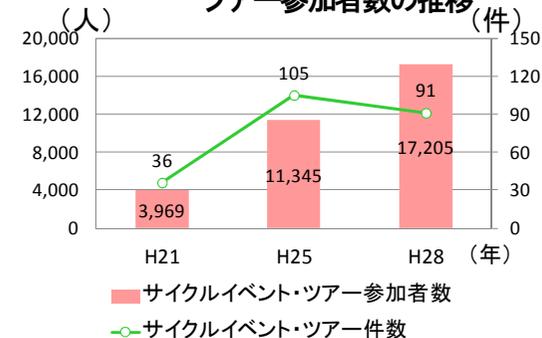
(参考)北海道内のサイクルイベント・ツアー参加者数について

○H21年～H28年に北海道内で開催された主なサイクルイベント・ツアーの参加者人数は年々増加しており、H28年は約1万7千人が参加。

※H21・H25：北海道内のサイクリング協会(20団体)へのヒアリング(北海道開発局)

※H28：件数は「サイクル・イベントの経済波及効果調査報告書」(北海道経済産業局)
参加者数は各イベント等主催者へのヒアリング(北海道開発局)

▼北海道内のサイクルイベント・ツアー参加者数の推移

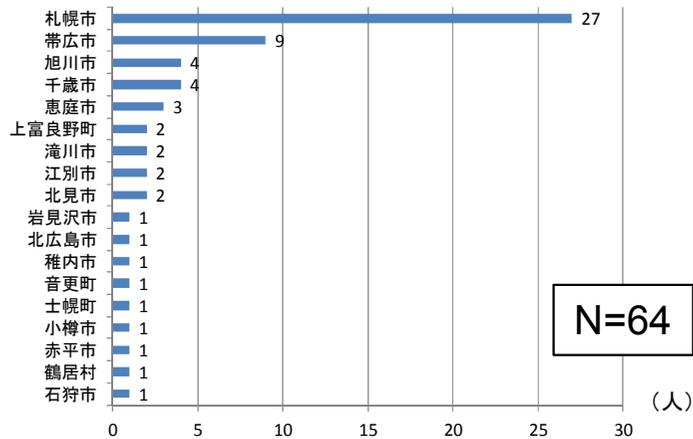


webアンケート調査結果

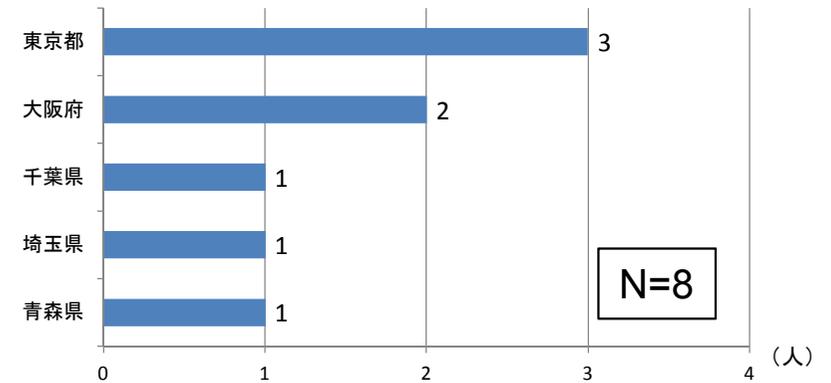
① イベント・ツアーに参加したサイクリストの居住地、性別、年代

- 居住地は、道内サイクリストは「札幌市」が最も多く、道外サイクリストは「東京」、「大阪」など都市圏が多い。
- 性別は、道内・道外サイクリストともに、男性が多い。
- 年代は、道内サイクリストは「50代」が最も多く、道外サイクリストは「20代」が最も多い。
- 道内サイクリストの年代以外は、H28観光客動態・満足度調査同様の傾向。

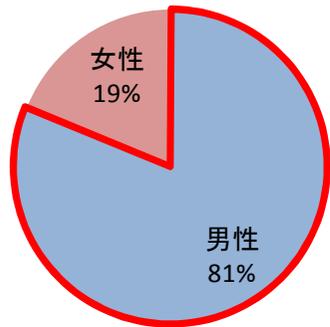
▼【道内】居住地



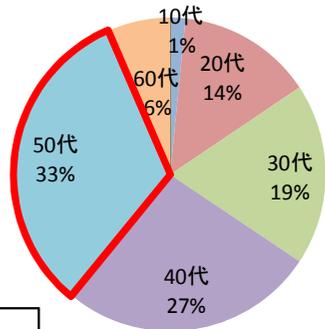
▼【道外】居住地



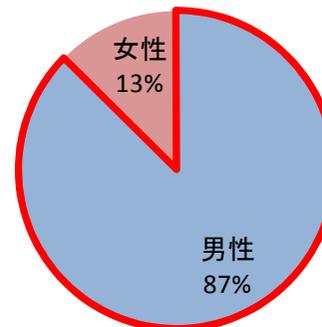
▼【道内】性別



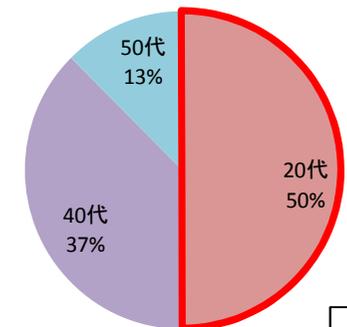
▼【道内】年代



▼【道外】性別



▼【道外】年代



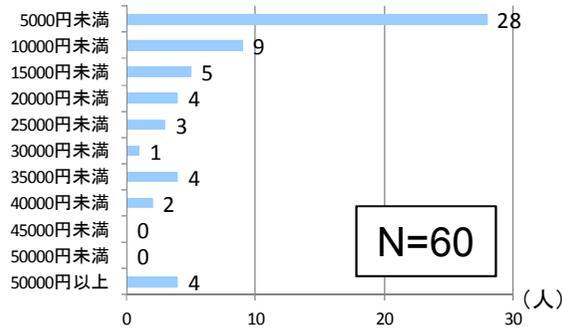
webアンケート調査結果

②サイクリストの消費額

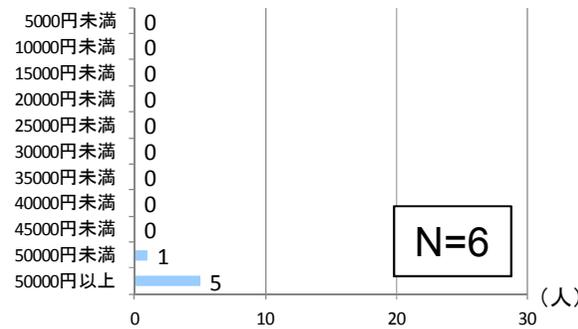
(訪れた観光地における交通費※、宿泊費、飲食費、買物・お土産代、その他)

- サイクルイベント・ツアーに参加したサイクリストの1回当たりの旅行での平均消費額は、道内:約18,000円/道外:約75,000円(渡航費なし)。
- H28観光客動態・満足度調査よりも道内・道外サイクリスト共に平均消費額が高い傾向。

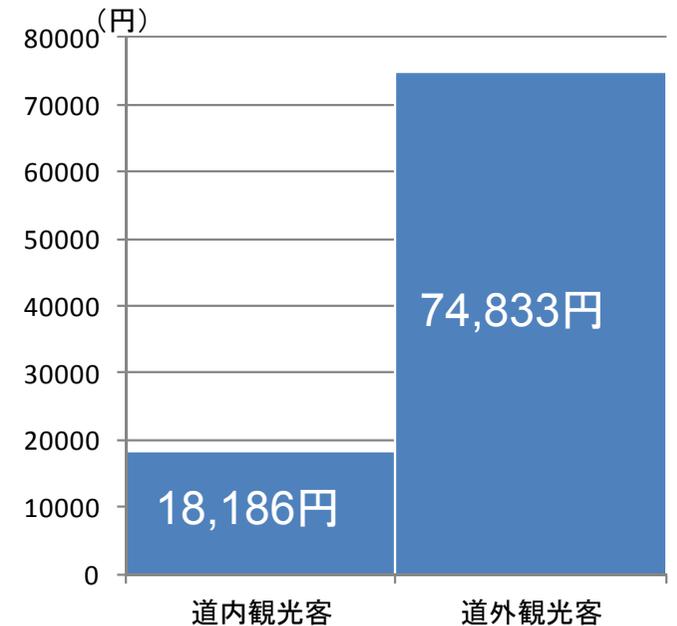
▼【道内】消費額



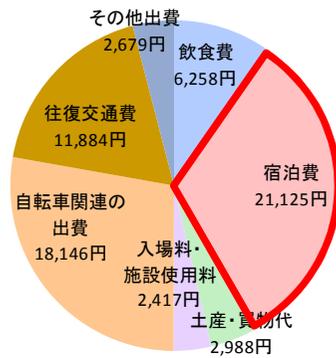
▼【道外】消費額



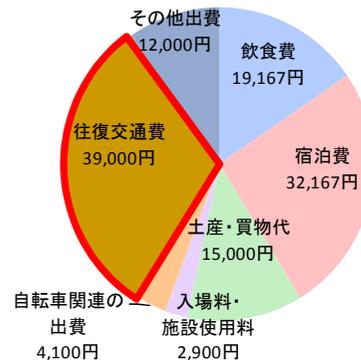
▼1回当たりの旅行での平均消費額 (居住地別)



▼【道内】平均消費額内訳



▼【道外】平均消費額内訳



※道外の消費額には、北海道への渡航費用は含まれていない